

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 27 年 2 月 5 日 (2015.2.5)

【公開番号】特開 2012-192726 (P2012-192726A)
 【公開日】平成 24 年 10 月 11 日 (2012.10.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-041
 【出願番号】特願 2012-5458 (P2012-5458)
 【国際特許分類】

B 2 9 B 11/14 (2006.01)

B 2 9 C 43/18 (2006.01)

B 2 9 B 11/16 (2006.01)

B 2 9 K 101/10 (2006.01)

B 2 9 K 105/08 (2006.01)

【F I】

B 2 9 B 11/14

B 2 9 C 43/18

B 2 9 B 11/16

B 2 9 K 101:10

B 2 9 K 105:08

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 12 月 9 日 (2014.12.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

繊維補強材に樹脂組成物を含浸したプリプレグを積層してなる板状の原プリフォームの裏面に、原プリフォームに含浸されている樹脂と同じ組成を有するフィルム状樹脂組成物を貼り付けてなるプリフォーム。

【請求項 2】

前記フィルム状樹脂組成物が、前記原プリフォームのみを加熱硬化して成形品とする際に、成形品に樹脂枯れが発生する場所（欠陥箇所）に対応する位置に貼り付けられた請求項 1 記載のプリフォーム。

【請求項 3】

前記フィルム状樹脂組成物の面積が前記プリフォームの裏面における全表面積に対して 0.5 倍以下の面積であり、前記フィルム状樹脂組成物の厚みが 10 ~ 150 μm である請求項 1 又は 2 に記載のプリフォーム。

【請求項 4】

前記フィルム状樹脂組成物が、トルエンビスジメチルウレアを含んでなる請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプリフォーム。

【請求項 5】

前記フィルム状樹脂組成物が、フェノキシ樹脂を含んでなる請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載のプリフォーム。

【請求項 6】

前記フィルム状樹脂組成物が、ポリエーテルスルフォンを含んでなる請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のプリフォーム。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれかに記載のプリフォームを、金型内において 1 0 0 ～ 1 5 0 、
1 ～ 1 5 M P a の条件下で、1 ～ 2 0 分間加熱加圧して硬化させ、成形品を製造する繊維
強化樹脂成形品の製造方法。